

疫学研究実施についてのお知らせ

三重大学医学部附属病院

小児科

【研究課題名】 終末期小児がん患児の療養場所に関する支援について

【研究期間】 倫理委員会承認後(2015年9月)～2018年3月31日

【研究の目的と意義】 小児がんはまれで治療が難しい疾患ですが、近年治療法の改善により治癒率、および5年生存率は改善してきています。しかし現在においても小児の死亡原因の上位を占めていることには変わりなく、終末期のあり方は以前から大切な問題として議論になっています。私たち三重大学病院小児科では、疾患の治癒を目指していますが、治癒を目指すことができない場合でも患者さんやご家族の気持ちに寄り添うためのサポートを行うことを目標にし、年月をかけてサポート内容の充実を心がけてきました。

今回、進行小児がんによって亡くなられた患者さんのカルテを改めて見直し、患者さんの療養場所、ご自宅で過ごすことができた日数、実際に亡くなられた場所、ご遺族の希望（終末期における療養場所やあり方）について探索したいと考えています。そして、得られたデータを集計し、今後、同様の状態にあるお子さんに対し、よりご希望に沿ったケアを提供できるよう努力をして参りたいと考えています。

【研究の方法】

対象は、1990年1月から2014年12月末までに小児がんの進行が原因で亡くなられた患者さんです。外来および入院カルテから患者さんの病名、性別、発症時年齢、死亡時年齢、終末期における療養場所、在宅療養できた日数、亡くなられた場所を検索します。また、カルテに記載されているご家族のケアに対する希望も検索し、当科が行った医療を含むケアが結果としてどの程度患者さんやご家族のご希望に沿ったものであったか明らかにします。

【研究組織・研究代表者および本研究に関するお問い合わせ先】

〒514-8507 津市江戸橋2-174 三重大学医学部附属病院 小児科 担当 坂田佳子

電話：059-232-1111（内線5640）

FAX：059-231-5412

E-mail：sakatak@clin.medic.mie-u.ac.jp